



こわいけど負けないぞ!

2月3日(水)節分の日、港保育所では豆まきが行われました。金棒を持った赤オニ・青オニが登場すると、怖くて泣きだしてしまう子ども…。それでも、先生やお友だちと力を合わせ、新聞紙を丸めた豆を投げて、こわ～いオニを退治することができました。



新庁舎の建設に向けて

市役所新庁舎整備にあたり、1月30日(土)からの4日間で市民説明会を開催し、計45人に参加いただきました。庁舎建設基本計画(案)に対して、参加者からは、建物の規模や建設位置、防災機能などについて、質問や意見が寄せられました。この説明会や2月中に実施したパブリック・コメントでいただいたご意見等を踏まえて、3月中に庁舎建設基本計画を策定します。



できたて、おいしいね!

南地区活動拠点センターでは2月6日(土)、地域食堂ふらっとが開催されました。この日のメニューは、おにぎり、豚汁、りんご。以前のように、みんなでテーブルを囲んで楽しくおしゃべりしながらお食事を…というわけにはいきませんが、訪れた親子連れなど約30人は、ボランティアの皆さんが手作りのランチを笑顔でほおぼり、お腹も心も満たされていました。



寒さなんてへっちゃら! 外で元気にアイス作り



2月7日(日)、青少年科学館では「けて、遊んで、アイスづくり」が開催され、小学生12人が参加しました。材料を入れたタッパーを雪で覆ってボール状にしたら、みんなで外へ! 30分間ボールを蹴ったり転がして遊ぶと、あっという間にアイスが完成。外の寒さで子どもたちの耳は真っ赤になっていましたが、自分で作ったアイスは「お店で売っているのよりおいしい!」と大満足の様子でした。

ズームアップ



ホッとする光に包まれて…

2月13日(土)、図書館前の広場に並べられた150個のアイスキャンドルに灯りがともされ、幻想的な風景が広がりました。感染症対策のため、キャンドルの数は例年よりも少なくなりましたが、訪れた人たちは、ハート型に浮かび上がった優しい光を背景に記念撮影をするなど、癒しのひとときを堪能していました。

